

独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院
第16回地域連絡協議会議事録

【日時】2022年11月18日（金）14時～15時

【場所】大会議室（中央棟6階）

【議題】Ⅰ 新任委員紹介

Ⅱ 地域医療連携に関するデータ報告 加藤室長

1) 紹介率・逆紹介率・初診患者数の推移

資料1

2) 病診連携（受診予約・検査予約・開放型病床利用状況等）

資料2

Ⅲ 「骨粗鬆症予防啓発 活動報告～あなたの骨は「密」ですか？イベント報告～」

OLS チーム：骨粗鬆症マネージャー兼放射線部：診療放射線技師長

塚寄 恵美子

Ⅳ 討論

Ⅴ 閉会

【出席者】（以下、敬称略、五十音順 職名は別紙参照）

会場参加：加藤哲也、川村益生、喜多村隆、真田昌代、根崎涼介、服部真樹、日比野正範、山口賢司

Web参加：伊藤暖果、加藤雅通、近藤広見、成田英里、野田泰永、村上京子、非公開1名

【欠席者】

井上真理子、大島伸一、柴田真一、村川公一

【当院出席者】

後藤百万、加田賢治、大野稔人、真弓俊彦、木下敦士、河嶋知子、伊藤和幸

【当院欠席者】

林英司

【オブザーバー】

独立行政法人地域医療機能推進機構東海北陸地区事務所より3名

【開会挨拶】

（後藤院長）

本日はコロナも第8波、これからますます拡大する傾向のように見受けられますが、そのような中ご参加いただきましてありがとうございます。また、今回もハイブリットということで、Webでご参加いただいている皆様も本当にありがとうございます。

今日テレビを見ましたらコロナの入院患者さんは、愛知県が大体1100人を超え、名古屋市では270名ぐらいということで、やはり入院患者さんが徐々に増えてきています。愛知県から来週の入院から確保病床のフェーズを“フェーズ2”に上げるという指示がありましたので、当院も来週から更にコロナの確保病床を上げて患者を受け入れる予定をしております。

7、8月のコロナの第7波、それから第8波ということで、入院制限でベッドが非常に逼迫しておりまして、なかなか通常診療が制限されています。先ほど当院のコロナ禍以後の手術件数を見たところ、この4月から10月までの7か月の手術件数は、2020年は確かにコロナ禍前に比べて85%に落ち込んでいましたが、2021年は88%ということで、やや盛り返しまして今年の2022年度は4月から7月までを見ますと、コロナ禍前に比べると94%でした。手術件数だけ見ればコロナ禍前に向けて少しずつ回復してきていますので、診療制限はあるものの徐々に通常診療も回復してきているのかなと考えています。

また、地域連携あるいは地域の施設の先生方との関連につきましては、以前からこの会議でもぜひ、連携病院に私自身が訪問をして face to face でご挨拶をしたいと申し上げていますが、コロナ禍もあります。今のところ 181 施設様へお伺いいたしました。まだまだですけれども是非、開業医の先生方に face to face でお会いしてご挨拶したいと思っております。

最近では私だけでなく、診療科の部長も訪問させていただくようになってきましたので、これからもよろしくお願ひします。

また、感染対策でも新興感染症対策のために、今年度の保険診療改定で感染対策向上加算というのがつきました。当院も基幹病院として多くの連携施設の先生方と連携して今年度も感染に対する勉強会等を行わせていただいた次第です。

また、地域の住民の皆さんとの連携という意味でも、後で発表するようにいろんなイベントをやったりしています。当院の最近の話題としては、ご承知の方もいるかもしれませんが、モヤモヤ病の専門外来を始め、手術も行うようになりました。これは新しい診療分野になります。それからロボット支援手術は、以前から泌尿器科を中心に積極的にやっていますが、保険の改定でかなり泌尿器科のロボット支援手術の対象も広がりました。今年度からは外科と婦人科もロボット手術を始めましたので、更にロボット支援手術が院内でも広がっていくのではないかと思います。昨年認定されました“がんゲノム連携病院”ですけれども、これもぼちぼち対象患者さんを増やしてより高度ながん診療を行っていくということで頑張っております。

あと、以前から 2025 年に新棟完成と言っておりましたが正式に契約が結ばれましたので、来年からいよいよ新棟建設に着工します。ご覧になった方もみえると思いますが、新しい駐車場がもうすぐオープンします。来年の 2 月か 3 月には新放射線治療棟も完成するというので、2025 年の新党完成に向けて職員一同、より皆さんのお役に立つような病院になるように頑張っておりますので引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願ひします。

(山口委員長)

皆さん、こんにちは、南区医師会の山口です。

先日、大村知事も 11 月 1 日に 8 波に突入したと宣言されましたけど、我々一線で患者さんを見ている医師はその通り肌で感じています。更にこれから寒くなりインフルエンザが流行る時期なのでダブルでくるのではないかと本当に懸念している状況です。

8 月にお盆の診療所、クリニックが休みの時にかなり一次救急、南区休日診療所と第 3 次救急病院に患者が押し寄せたということがありました。今回、県の方から県の事業として年末年始 12 月 29 日～1 月 3 日の間、臨時で熱発患者を診てくれる医療機関に予算をつける事業が始まっています。現在募集しています。各区 1～2 医療機関が協力してくれればいいのですが、南区は今のところ 1 医療機関しか手挙げがありません。まだ締め切りまでに少し時間あるので、皆さん診療所、クリニックにお願ひしたいと思ひます。今回のこの事業には 2 次救急は要件に入っていないんですが、二次救急も救急指定日以外にも熱発患者に対応できるようにお願ひをしますところでは。

本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

(服部担当理事)

名古屋市医師会担当理事の服部と言ひますよろしくお願ひします。前回お会いした時はコロナも少し減りつつあるかなと言われていたんですが、今回はこのような感じで第 8 波ということで、オミクロン株に代わる新しい株が出てきて今回のワクチンがどれくらい効くのか分かりません。医師会としては、個別接種を進めて行きたいのですが、今インフルエンザのワクチンもやっけていて、なかなか進んでないのが現状だと思ひます。

我々開業医としては、そういうこともしていきたいし、病院さんもコロナが流行って大変な時期が来ると思ひます。また、後方の病院の方もお手伝い願ひしてそれぞれがうまくいけばいいかなと思ひ

ております。名古屋市医師会としては、何かお手伝いできることがあればしていきたいと思っておりますので、また、現状とか今後の課題をお聞かせいただきたいと思います。本日はよろしく申し上げます。

【概要】

I 新任委員紹介

(伊藤委員)

薬剤部の伊藤です。よろしくお願いたします。2年前に中京病院から可児とうのう病院へ転勤になり、今年4月に薬剤部長として中京病院へ戻ってきました。まだまだ分からないことばかりですが、これからも頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

II 地域医療連携に関するデータ報告(加藤室長)

1) 紹介率・逆紹介率・初診患者の推移(資料1)

地域医療支援病院報告事項一覧(資料1-1)

◆ 外来・入院等実績

外来患者延数は70,108人、入院患者延数は38,557人、稼働病床利用率は69.2%、平均在院日数は12.2日、在宅復帰率は98.1%となっています。

◆ 紹介・逆紹介実績(資料1-2)

初診患者は5,246人、紹介患者数2,852人(紹介率54.4%)。逆紹介患者数は3,932人(逆紹介率75.0%)となっています。

◆ 救急実績

救急患者総数は4,009人でうち入院しなかった患者の数は、3,120人でその割合は77.8%でした。入院した患者は、889人、22.2%は入院となっています。

救急搬送の患者は、1,351人で救急車以外のウォーク in とされる患者は2,658人、小児救急患者の数は653人でした。

第二四半期は、7月の紹介率は50.0%でしたが、8月は51.6%になり、その後、9、10月と上昇しています。

2) 病診連携(受診予約・検査予約・開放型病床利用状況等)(資料2)

FAX・Web2022年度(7~9月実績) 開放型病床利用(資料2-2)

FAX・Web を使った予約状況ですが、一番多いのは眼科、それに引き続き消化器科、泌尿器科、循環器内科の需要が多いです。検査においては、従来どおり CT・MR が多く次いで心エコー検査が多いです。

開放型病床の利用は、眼科と内分泌糖尿病内科のご利用があります。

III 「骨粗鬆症予防啓発 活動報告~あなたの骨は「密」ですか? イベント報告~」

OLS チーム: 骨粗鬆症マネージャー兼放射線部: 診療放射線技師長 塚寄 恵美子

《要旨 - スライドより抜粋》

- ・二次骨折予防管理料の新設について
- ・中京病院 OLS チームについて
- ・世界骨粗鬆症デーについて
- ・イベント企画~開催までについて
- ・皆さまの声とイベントの様子について

《質疑応答》

(山口委員長)

後援にあたった私どもとしても大変盛況だったということで、嬉しく思っております。何かご質問、ご意見ありますでしょうか。

1 つよろしいでしょうか、骨密度の検査測定は踵でしょうか。踵で測定するのと放射線のDEXA検査測定とは遜色はないのでしょうか。

(塚寄技師長)

測る部位が違うので遜色は無くそれぞれ正しいのですが、やはり評価するには中心の骨で評価した方がいいと思います。DEXAを使った腰椎、大腿骨で測った方が良いと思います。

しかし、スクリーニングとしては超音波で簡単に出来ますので、あとは装置によって周波に違いがありますが、そこを加味してやっていただければと思います。

(山口委員長)

先週の日曜日、区民祭りがあって健康相談的なこともやりました。中京病院に後援をご協力いただきました。中京病院は院内だけでやっているような印象がありましたが、これからもイベントなどで外へ出ることは非常に良いことだと思います。区民へのアピールをしていただければと思います。

IV 討論

(山口委員)

特になし。

V 閉会

2023年度 地域連絡協議会開催予定

- ・ 次回の地域連絡協議会は5月を予定しております。

**第16回独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院地域連絡協議会
2022年11月18日（金）**

院外委員

NO	委員(フリガナ) (五十音順・敬称略)	職名	新任	備考	出欠
1	伊藤 暖果 (イトウ アカ)	南区歯科医師会長		医療関係団体	出席 (web)
2	井上 真理子 (イノウエ マリコ)	名古屋市南区保健福祉センター福祉部長		医療行政代表	欠席 (委任)
3	大島 伸一 (オオシマ シンイチ)	国立長寿医療研究センター名誉総長		学識経験者	欠席 (委任)
4	加藤 哲也 (カトウ テツヤ)	名古屋市南消防署長		医療行政代表	出席
5	加藤 雅通 (カトウ マサチ)	愛知県医師会副会長		医療関係団体	出席 (web)
6	川村 益生 (カムラ ヨシオ)	熱田区医師会長		医療関係団体	出席
7	喜多村 隆 (キタムラ タカシ)	明治学区連絡協議会会長		市民代表	出席
8	近藤 広見 (コントウ ヒロミ)	名古屋市南区訪問看護 ステーション所長		医療関係団体	出席 (web)
9	真田 昌代 (マタマサヨ)	善常会リハビリテーション病院 事務部長		医療関係団体	出席
10	柴田 真一 (シバタ シンイチ)	緑区医師会長		医療関係団体	欠席 (委任)
11	成田 英里 (ナリタ エリ)	名古屋市南区南部いきいき支援センター センター長		医療関係団体	出席 (web)
12	根崎 涼介 (ネザキ リョウスケ)	医) 山口病院 地域医療連携室室長		医療関係団体	出席
13	野田 泰永 (ノダ ヤスナガ)	天白区医師会長		医療関係団体	出席 (web)
14	非公開	非公開		医療関係団体	出席 (web)
15	服部 真樹 (ハツリ マサキ)	名古屋市医師会担当理事		医療関係団体	出席
16	日比野 正範 (ヒビノ マサノリ)	南区薬剤師会長		医療関係団体	出席
17	村上 京子 (ムラカミ キョウコ)	瑞穂区医師会長		医療関係団体	出席 (web)
18	村川 公一 (ムラカワ コウイチ)	知多郡医師会長		医療関係団体	欠席 (委任)
19	山口 賢司 (ヤマグチ ケンジ)	南区医師会長		医療関係団体	出席

15名/19名

院内委員

NO	委員(フリガナ)	職名	新任	備考	出欠
1	後藤 百万 (ゴトウ モモカズ)	病院長		病院代表	出席
2	加田 賢治 (カダ ケンジ)	副院長		〃	出席
3	大野 稔人 (オノ トシヒト)	副院長		〃	出席
4	林 英司 (ハヤシ エイジ)	副院長		〃	欠席 (委任)
5	真弓 俊彦 (マユミ トシヒコ)	副院長		〃	出席
6	木下 敦士 (キノシタ アツシ)	事務部長		〃	出席
7	河嶋 知子 (カワシマ トモコ)	看護部長		〃	出席
8	伊藤 和幸 (イトウ カズユキ)	薬剤部長	○	〃	出席

7名/8名